

# ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2022年10月19日時点)

➤ **ウクライナ軍**が東部ハルキウ州・ドネツク州及び南部ヘルソン州の**露軍への反撃を継続**する一方、**露軍**はミサイル、UAVや多連装ロケットによる**民間人や民生インフラへの攻撃を強化**している模様

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

ロシア軍: **死者5937人**(ショイグ国防相発言9月21日)

: **死者約6万5850人**、戦車喪失2548両、装甲車両5219両(「ウ」国防省10月18日)

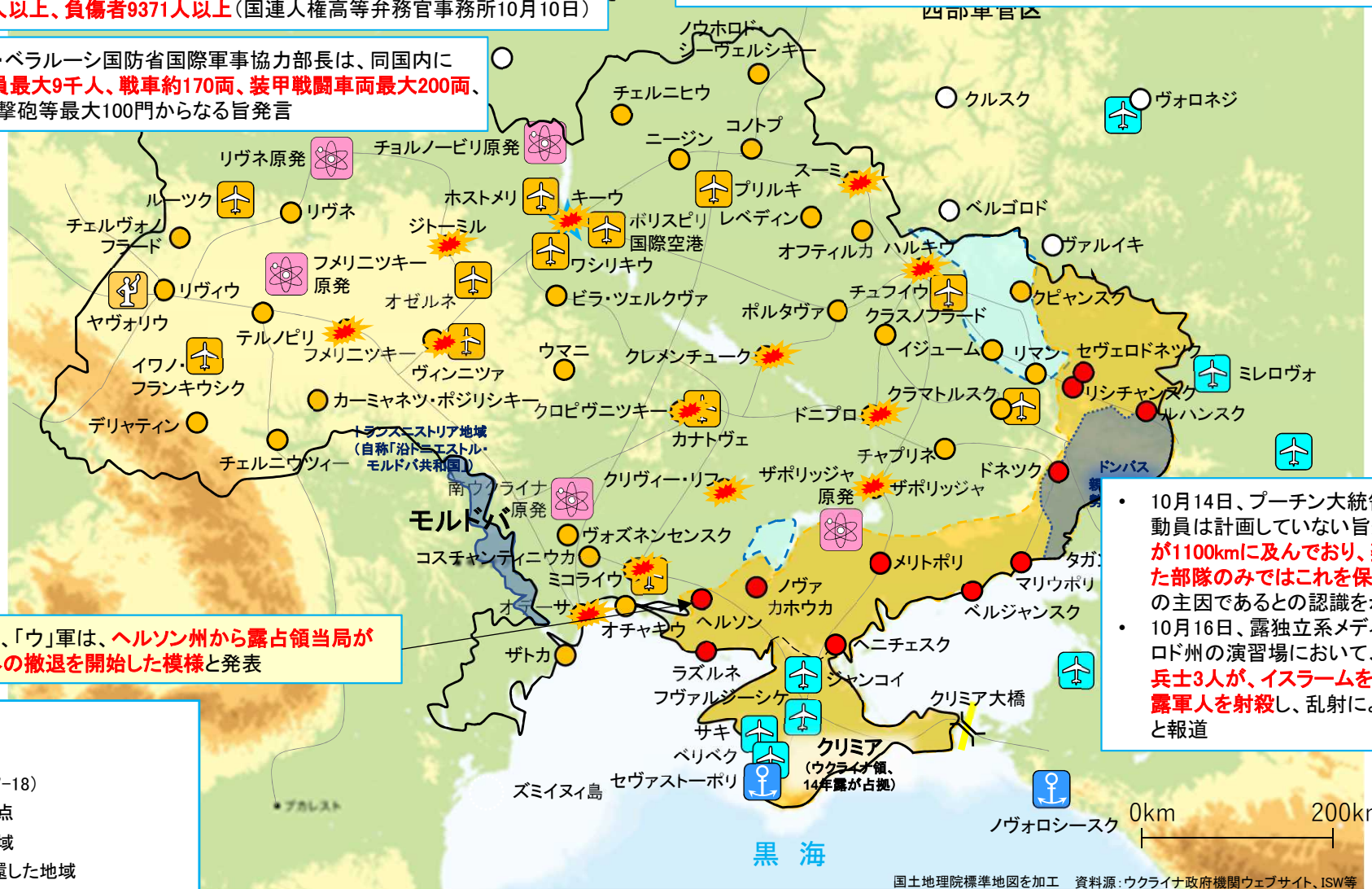
: **死傷者7~8万人前後**、装甲車両喪失3~4千両(米国国防省8月8日)

「ウ」軍: **死者約9千人**(「ウ」軍8月22日)

「ウ」市民: **死者6221人以上、負傷者9371人以上**(国連人権高等弁務官事務所10月10日)

10月16日、レヴェンコ・ベラルーシ国防省国際軍事協力部長は、同国内に配置される露軍は**人員最大9千人、戦車約170両、装甲戦闘車両最大200両**、口径100mm以上の迫撃砲等最大100門からなる旨発言

- 10月10日から11日にかけ、**露軍は「ウ」全土にミサイル及びUAVによる攻撃を実施**
- 同14日、プーチン大統領は、現時点ではさらなる大規模攻撃は不要と発言
- 同17日から18日にかけ、**露軍はキーウ等「ウ」各地への自爆型UAVによる攻撃を実施**
- 同18日、ゼレンスキー大統領は、**同10日以降の露軍の攻撃により「ウ」国内の発電所の30%が破壊されたと発言**



- 10月14日、プーチン大統領は、予備役の追加動員は計画していない旨述べるとともに、**戦線が1100kmに及んでおり、契約軍人で編成された部隊のみではこれを保持できないことが動員の主因であるとの認識を示した。**
- 10月16日、露独立系メディアは、15日にベルゴロド州の演習場において、**タジキスタン出身の兵士3人が、イスラームを侮辱する発言をした露軍人を射殺し、乱射により死傷者が出た模様と報道**

- 主要都市
- ✈️ 主要軍施設
- 🔥 露軍の攻撃(10/17-18)
- 露軍が占領した地点
- 👤 露軍が占領した地域
- 🛡️ ウクライナ軍が奪還した地域